名古屋大学未来社会創造機構・准教授公募要領

1	募集件名	准教授の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所属	名古屋大学未来社会創造機構ヒューマンライフ創成研究所（仮称）※R9.4.1 設置	
4	募集内容	[職務内容（業務内容、担当科目等)] （雇入れ直後） ・医学だけでなく工学・情報学等多分野と連携し、社会システム全体を対象とした融合研究を推進、予防や早期医療の社会課題解決に資する研究 （変更の範囲） ・東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員]　准教授・1 名	
		[着任時期]　2027 年 4 月 1 日	
5	募集研究分野	大分類	ライフサイエンス
		小分類	内科学一般、医療系社会学、公衆衛生学、健康科学、生体医工学、医用システム、医療管理学、医療情報学
6	勤務形態	常勤（任期付） 契約期間：期間の定めあり（採用日から 2032 年 3 月 31 日まで） 試用期間：あり（採用日から 6 か月） 契約の更新可能性：有（契約満了時の業務量、勤務成績、態度、能力、法人の経営状況、従事している業務の進捗状況・プロジェクトの継続の有無・予算状況等により判断）(本ポストは､2032 年 3 月 31 日まで学内で措置されています｡2032 年 4 月以降も同ポストが再措置された場合｡)	
7	応募資格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・博士学位を有している者 ・臨床経験を持ち、医療・健康分野に精通。産学官連携の経験を有すること。 ・大学院及び学部における教育に熱意と責任感を持ち協調性をもってあたれる人物	
8	待遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm ・専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止	

9	応募期間	2026年10月23日　～　2026年11月27日
10	応募・選考結果通知連絡先	[応募方法（提出書類の送付先）] １．履歴書 ２．研究業績リスト（別紙様式） ３．着任後の研究に関する抱負 ４．推薦状 ５．様式１　類型該当性の自己申告書（※1 みなし輸出改訂に係る手続き参照） 様式１は以下のURLから取得願います。 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/zXHTc8eBAB8Hmcs 以上の書類を、応募期間内（必着）にEメールにて提出ください。 提出先；E-mail：ito.tomomi.z7@f.mail.nagoya-u.ac.jp 問合せ先：名古屋大学未来社会創造機構予防早期医療創成センター　伊藤 電話：052-789-5499
		[選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、面接を実施。 ・面接実施者については、e-mailで連絡を行う。
11	その他	・令和9年4月1日付で予防早期医療創成センターはヒューマンライフ創成研究所（仮称）に改組することを予定しております。 ・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。 ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下のURLをご覧ください。 ｼﾞｪﾝﾀﾞｰﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨｾﾝﾀｰWebｻｲﾄ：https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ、ｴｸｲﾃｨ、ｲﾝｸﾙｰｼﾞｮﾝ&ﾋﾞﾛﾝｷﾞﾝｸﾞ（Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB）推進宣言：https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・本学では、県外から本学への応募又は着任を検討している研究者・教員を対象に、地域情報並びに配偶者・パートナー等の就業及びキャリア形成に関する情報提供や相談対応等を行う「パートナー帯同プログラム」を実施しています。 詳細は下記をご覧ください。 https://valueglow.jp/relocation/participant/portal.html?univ=nagoya_u ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したこと

		により、不当な評価を受けることはありません。 ・本学は、採用選考、就職説明会、インターンシップ、教育実習その他の求職活動等において、求職者等に対するセクシュアル・ハラスメントを防止するための取組を行っています。採用担当者等による性的な言動その他の不適切な行為があった場合は、下記相談窓口へご相談ください。相談したことを理由として不利益な取扱いを受けることはありません。 部局担当　名古屋大学教学事務部門研究協力部研究組織支援課 kenso-jinji@t.mail.nagoya-u.ac.jp または ハラスメント相談センター　https://www.sh-help.provost.nagoya-u.ac.jp/